

平成31年度 九州医療専門学校 歯科衛生士科

科目名	衛生行政・社会福祉	学年	2年 51期生
担当者		期別	1年後期～2年前期
単位数	2単位(内 筒井先生が8回)	講義・実習	講義
時間数・授業回数	2時間×7回	専任・兼任	兼任
実務経験	1994年4月～2017年3月まで県の公衆衛生行政に従事していた教員が講義を行う。		

一般目標(GIO)

これからの保健・医療・福祉を効果的に進めるためには、他職種との連携が不可欠です。そのため、医療従事者の一人として、衛生行政全般、関係法規について広く理解するとともに、国民の健康に対する意識、医療ニーズの多様化、衛生行政の動向などについて学習します。

また、近年、医療事故への社会的関心が高まっていることから、ヒヤリ・ハットについて随時織り交ぜていきます。なお、各講義の初めに前回のポイントを「国家試験問題形式」で確認しますので、しっかり復習しておきましょう。

回数	月	日	限目	項目	行動目標(SBOs)
1	6	18	2	ガイダンス 第2章 衛生行政①	衛生行政とは何か(意義、目的、歴史、法律のキーワード)を学習する。
2		25	2	第2章 衛生行政②	衛生行政の仕組み、それに関わる人々や組織の位置づけについて学習する。
3		26	2	第3章 衛生関係法①	衛生行政に関する法律について理解する。歯科医師法、医師法、歯科衛生士法を学ぶ。
4	7	2	2	第3章 衛生関係法②	衛生行政に関する法律について理解する。関連職種に関する法律、医療法を学ぶ。
5		9	2	第3章 衛生関係法③	衛生行政に関する法律について理解する。薬事法、地域保健法、その他の法律を学ぶ。
6		16	2	第4章 保健医療の動向	基礎となる統計調査の目的を理解し、得られた結果の活用について学ぶ。
7		23	2	第7章 保健医療の実務 まとめ	医療保険制度と、実務の基本について学ぶ。
8					
9					
10					
11					
12					
評価基準				教科書	参考書
筆記試験	100%	医歯薬出版		国民衛生の動向(厚生労働統計協会)	
平常点	0%	歯科衛生士のための衛生行政		厚生労働白書	
	0%	社会福祉・社会保険第9版			
	0%				

1限目(9:00～10:30)

2限目(10:40～12:10)

3限目(13:00～14:30)

4限目(14:40～16:10)